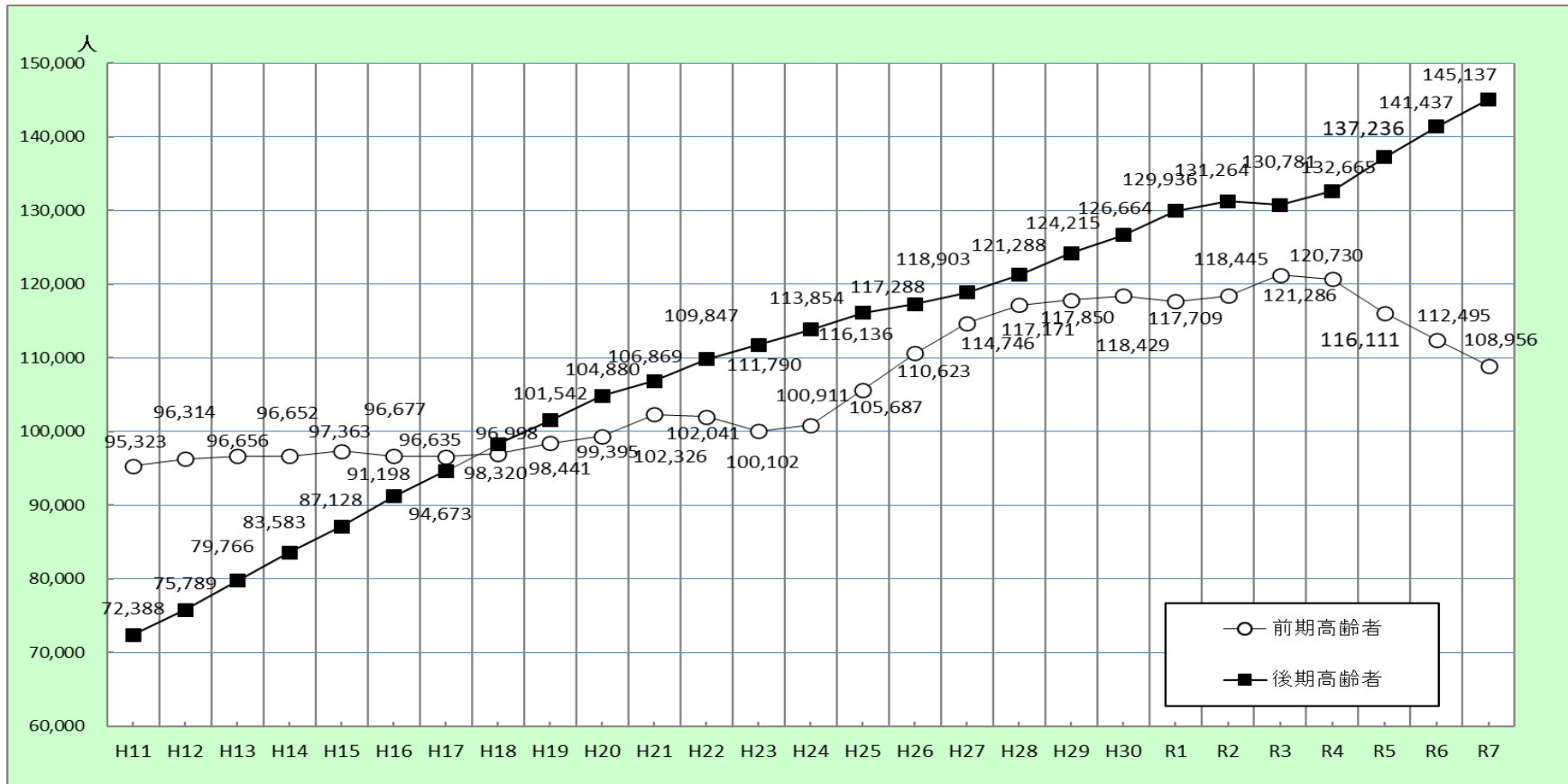


1 高齢者人口と高齢化率の状況

(1) 高齢者人口

令和7年4月1日現在の65歳以上の高齢者は254,093(内外国人1,289)人である。
【内訳】 男性:112,174人(構成比44.1%) 女性:141,919人(構成比55.9%)
 また、平成18年以降、75歳以上の後期高齢者の数が前期高齢者の数より多く、令和7年は36,181人上回っている。

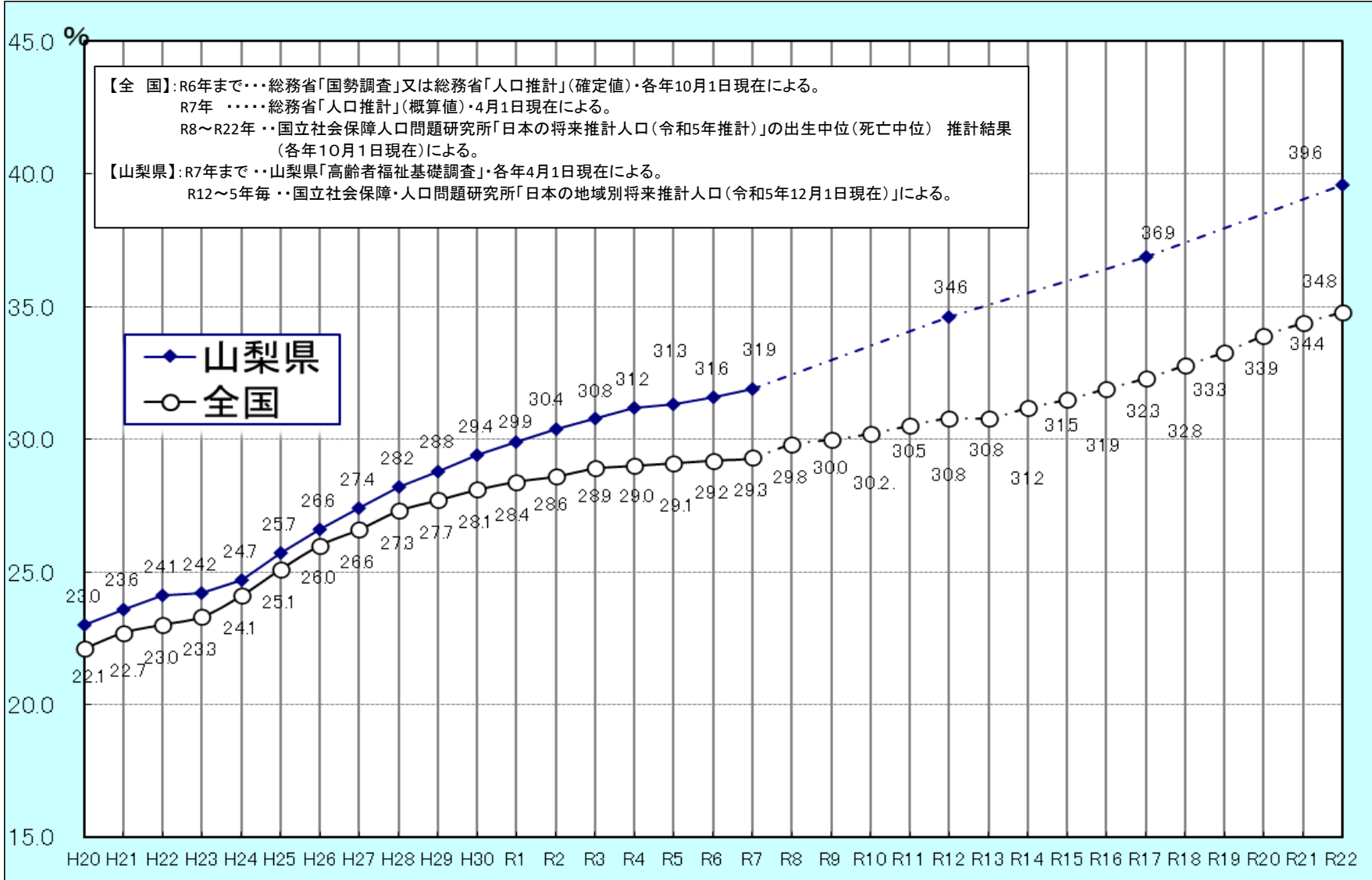
〈前期・後期高齢者数の推移〉



(2) 高齢化率

高齢化率(65歳以上の高齢者人口が総人口に占める割合)は、31.9%であり、前年(31.6%)に比べ、0.3ポイント上昇している。
 全国の高齢化率(29.3%)と比べると2.6ポイント高く、今後も全国より高齢化が進展することが予測されている。

〈全国と山梨県の高齢化率の推移〉



(3) 市町村別の高齢化の状況

27市町村のうち、小菅村を除く26市町村で令和6年度と比較して高齢化率が上昇している。
 県の高齢化率31.9%を上回っている市町村は、19市町村である。
 高齢化率の最も高い市町村は身延町、最も低い市町村は昭和町となった。

〈高齢化率の高い市町村〉

順位	令和7年	令和6年
1位	身延町 (50.6%)	身延町 (49.8%)
2位	早川町 (49.5%)	早川町 (47.9%)
3位	小菅村 (46.2%)	小菅村 (47.3%)
4位	南部町 (46.0%)	南部町 (45.1%)
5位	丹波山村 (44.2%)	丹波山村 (43.1%)

〈高齢化率の低い市町村〉

順位	令和7年	令和6年
1位	昭和町 (19.7%)	昭和町 (19.6%)
2位	忍野村 (21.2%)	忍野村 (20.9%)
3位	甲斐市 (26.7%)	甲斐市 (26.5%)
4位	富士河口湖町 (27.1%)	中央市 (26.8%)
5位	中央市 (27.3%)	富士河口湖町 (26.9%)

2 高齢者夫婦世帯等の状況

夫婦とも65歳以上の高齢者夫婦世帯は、46,399世帯で県総世帯数の12.3%を占めている。
 世帯数は前年(46,444世帯)より45世帯減少し、その割合は前年(12.4%)に比べ、0.1%減少している。
 その他高齢者世帯は、3,052世帯で県総世帯数の0.8%を占めている。

3 在宅ひとり暮らし高齢者の状況

65歳以上の高齢者のうち67,923人(高齢者人口比26.7%)が在宅ひとり暮らし高齢者であり、前年の65,099人(高齢者人口比25.6%)に比べ、2,824人増加している。後期高齢者(75歳以上)が66.3%を占めている。

4 在宅寝たきり高齢者の状況

65歳以上の高齢者のうち、8,688人(高齢者人口比3.4%)が在宅寝たきり高齢者で、前年の8,226人(高齢者人口比3.2%)と比べて462人増加した。また、男女別では、女性の比率が66.2%と高い。

5 認知症高齢者の状況

認知症高齢者の数は、28,513人で、高齢者人口全体の11.2%を占め、前年の28,400人(高齢者人口比11.2%)に比べ、113人増加している。このうち、75歳以上の人々が26,673人と認知症高齢者の93.5%を占め、男女別では、女性が70.4%を占めている。また、20,814人(73.0%)が在宅、7,699人(27.0%)が施設入所者となっている。

〈認知症高齢者数〉

区分 年	65歳以上の 認知症高齢 者数(人)	認知症高齢者の状況						
		高齢者人口 に対する割 合(%)	男 (人)	女 (人)	年齢別内訳(人)		在宅・施設の別(人)	
					65～74歳	75歳以上	在宅	施設
平成21年	15,251	7.3	4,163	11,088	1,316	13,935	10,274	4,977
平成22年	15,965	7.5	4,445	11,520	1,283	14,682	10,659	5,306
平成23年	16,722	7.9	4,605	12,117	1,320	15,402	11,532	5,190
平成24年	20,476	9.5	5,714	14,762	1,493	18,983	14,749	5,727
平成25年	23,352	10.5	6,614	16,738	1,756	21,596	16,791	6,561
平成26年	24,263	10.6	6,905	17,358	1,845	22,418	17,407	6,856
平成27年	25,543	10.9	7,345	18,198	1,981	23,562	18,426	7,117
平成28年	25,789	10.8	7,362	18,427	2,025	23,764	18,363	7,426
平成29年	26,475	10.9	7,650	18,825	2,030	24,445	18,982	7,493
平成30年	27,742	11.3	8,094	19,648	2,157	25,585	20,190	7,552
令和元年	28,172	11.4	8,298	19,874	2,122	26,050	20,671	7,501
令和2年	28,414	11.4	8,270	20,144	2,042	26,372	21,134	7,280
令和3年	28,523	11.3	8,327	20,196	2,125	26,398	21,041	7,482
令和4年	28,499	11.2	8,509	19,990	2,073	26,426	20,875	7,624
令和5年	28,155	11.1	8,312	19,843	2,019	26,136	20,543	7,612
令和6年	28,400	11.2	8,339	20,061	1,922	26,478	20,903	7,497
令和7年	28,513	11.2	8,435	20,078	1,840	26,673	20,814	7,699
R6→R7 比較増減	113	0.0	96	17	▲ 82	195	▲ 89	202

※平成23年までの数は、介護保険認定審査資料による数、又は、保健師・民生委員等が日常の訪問等により実態を把握している場合はその数によることとして、市町村からの報告数値を集計している。平成24年からは、介護保険認定審査資料による調査方法に統一している。

〈若年性認知症者数〉

若年性認知症者数は333人で、前年の351人に比べ18人減少している。このうち60歳以上64歳以下が158人と、全体の47.4%を占めている。男女別では男性の比率が56.8%と高い。